

はじめよう！
夕方をも楽しく活かす
働き方。

7・8月は
ワークライフバランス
推進強化月間です。



ゆう活とは？

勤務終了時刻が早まることで生まれる夕方の時間で、生活を豊かにしていくという考え方から名付けられました。朝早くから働き始め、明るい夕方のうちに仕事を終わらせ、夕方からは家族や友人との時間を楽しみましょう。

ゆうやけ時に

悠々とした時間が生まれる。

友人と会える。

遊ぶ時間が増える。

家族で過ごす優しい時間ができる。

新しい人・モノ・ことと自分が結ばれる。

勤務時間が、1、2時間早まることで生まれる自分の時間で生活を豊かにしていこう。

はじめよう！ 夕方を楽しく活かす 働き方。

7・8月 ワークライフバランス推進強化月間



業務効率化で ゆう活を実践しましょう。

ゆう活とは？

勤務終了時刻が早まることで生まれる夕方の時間で、生活を豊かにしていくという考え方から名付けられました。朝早くから働き始め、明るい夕方のうちに仕事を終わらせ、夕方からは家族や友人との時間を楽しみましょう。

▶ ワークライフバランス推進のための取り組みの例



管理職員の取り組み

- 1 「効率よく働くこと」を評価
「遅くまで働くこと」ではなく「短い時間で効率よく働くこと」を評価する。
- 2 作成資料の削減
省内用の資料作成は必要最小限に。見映えにもこだわらない。
- 3 早い段階での方針の指示
懸案を部下に丸投げせず、フリートーク等により方針を決めてから作業を指示する。
- 4 権限の委任・決裁過程の簡素化
決裁ルート of 簡素化、権限の委任等の工夫をする。
- 5 部下職員の勤務時間を適切に管理
部下職員の勤務時間を適切に管理し、超過勤務の多い職員の原因と対策を考える。



全職員の取り組み

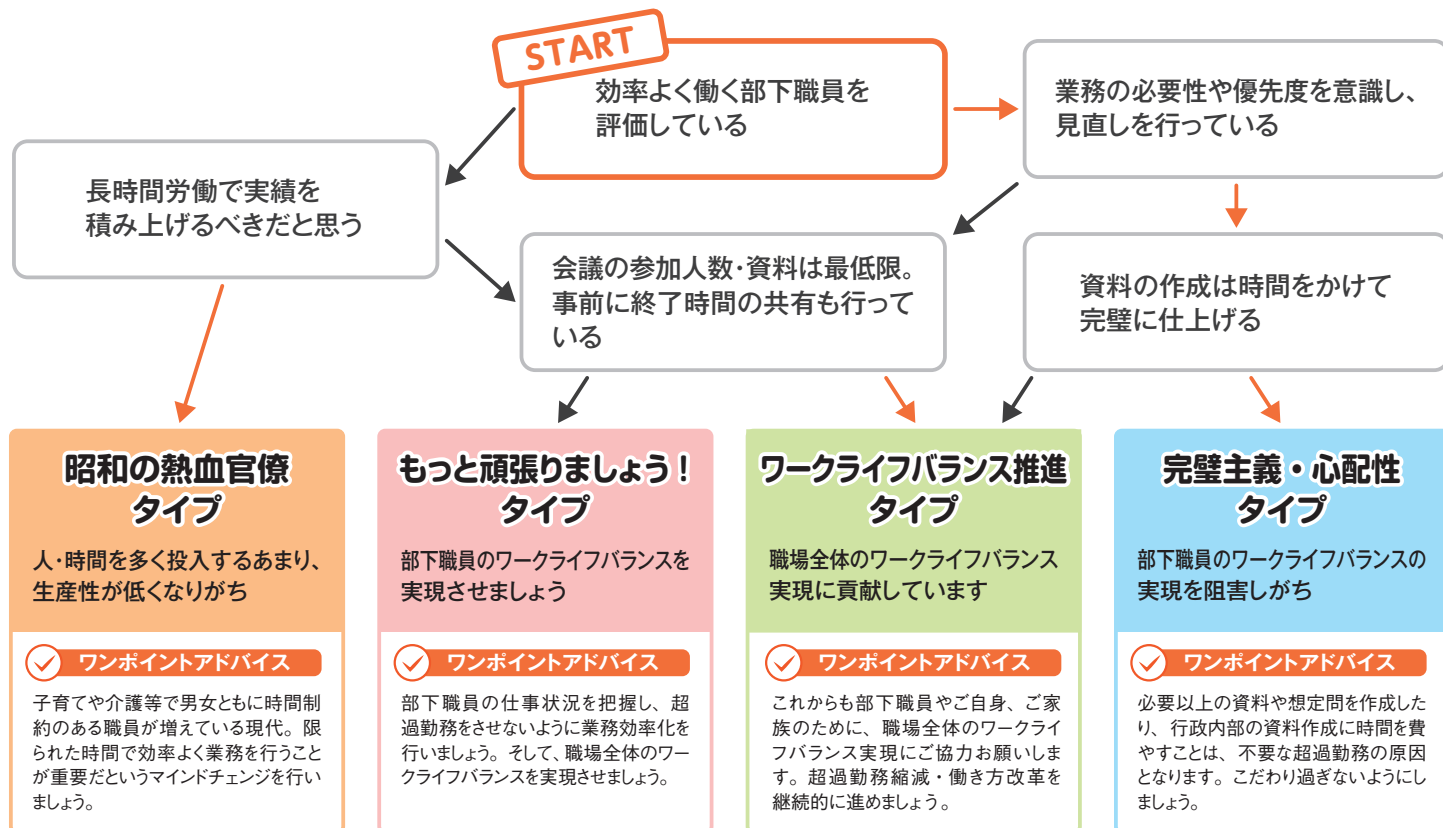
- 1 会議の効率化
目的・所要時間を明確化し、参加人数・資料も最低限に。
- 2 書類の整理整頓
整理整頓を行い、書類を探すための時間を削減する。
- 3 業務の標準化・マニュアル化
業務を標準化・マニュアル化し、周りの職員とフォローし合えるようにする。
- 4 締切意識とスケジュール共有
作業を計画的に遂行。各職員のスケジュールを共有し、協力する。
- 5 超過勤務に対しコスト意識を持つ
コスト意識を持ち、自らの業務管理を徹底することで、超過勤務を必要最小限にする。

ワークライフバランス適性診断

ワークライフバランス実現のために、あなたのタイプを知っておきましょう！

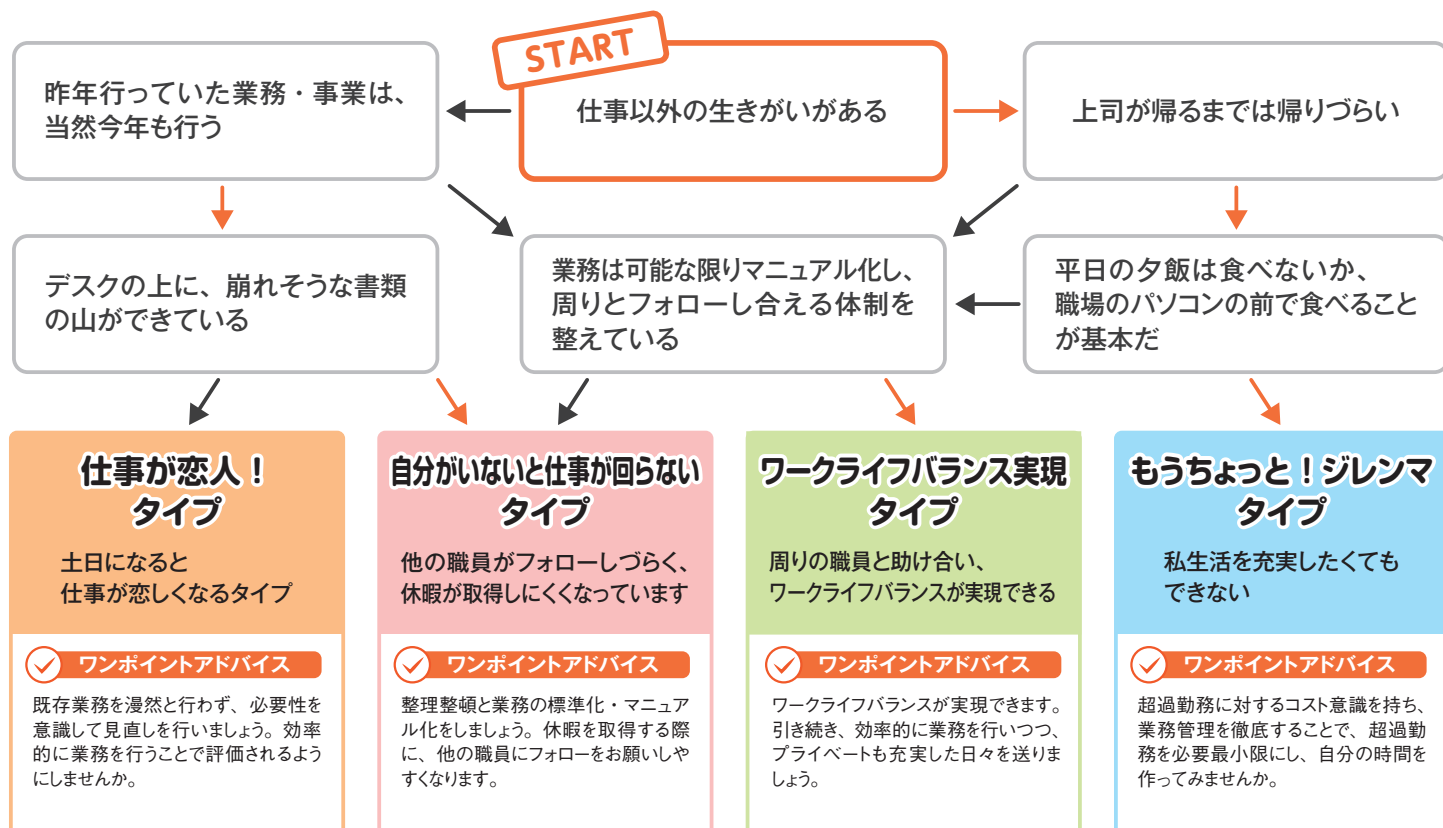
管理職員向け診断チャート

YES → NO →



全職員向け診断チャート

YES → NO →



ワークライフバランス 職場表彰



WLBに
この夏から
取り組もう

業務の効率化や職場環境の改善を実現するための
創意工夫ある取組を表彰します！

家族や友人との時間を楽しむために
効率的な働き方を、
職場のみんなと一緒に考えてみよう

職場での取組を
大募集！



選考スケジュール

9月

取組を募集

10月中旬

国家公務員制度担当大臣及び内閣人事局長から表彰